

授業科目名	ソフトボール		授業形態	実技	授業科目区分	専門科目 (関連実技科目)			
担当教員名	濱田 幸二・三浦 健・青木 竜				補助担当者名				
単位数	1 単位		履修年次	2年次	受け入れ人数	50名程度			
授業の概要	ソフトボールの歴史、ルール、審判法を学ぶとともに、ソフトボールの基本的な投法（ウィンドミル等）、打法を身に付け、守備の実践と指導法を学習し、中学での授業に対応する技術を習得する。 試合の進め方、作戦の立て方等の実践と指導法をあわせて習得する。								
授業の到達目標 及び成績評価の 方法	授業の到達目標			成績評価の方法					
	DPで 目指す 資質・ 能力	実技力、実技指導力 ()	授業期間				定期 試験	その他	割合 %
			授業	テスト	レポート	発表			
	認知的領域	ルールを理解し、審判が出来るようになる。							30
	情意的領域	積極的に授業に参加し、全ポジション（守備位置）を経験し出来るようになる。							30
技能的領域	ウィンドミル投法や打撃方法について、実践的に出来るようになる。							40	
成績評価の基準	出席は2/3以上をもって最低60点とし、授業への取組状況と記録レポートにより評価を総合して行う。								
テキスト、教材 参考書	随時、資料を配付する。								
履修条件・ 関連科目			備考(教員メッセージ含む)	欠席届は必ず本人が提出するように この科目では授業の様子を撮影し、教育研究のために授業等で使用することがあります。					
オフィス・アワー	随時 808教員室（濱田）・総合体育館教員室（三浦）・811教員室（青木）								
授業計画									
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)				
1	濱田 幸二 三浦 健 青木 竜	オリエンテーション、ソフトボールの歴史、ルール			実施した内容を復習する（15分）				
2	"	スローイング、キャッチングの基本技術			実施した実技内容を復習する（15分）				
3	"	バッティングの基本技術			実施した実技内容を復習する（15分）				
4	"	守備練習の紹介と実践（内野ゴロ ファーストへ返球、外野間でキャッチボール）			実施した実技内容を復習する（15分）				
5	"	ゴロ、フライ時の走塁方法			実施した実技内容を復習する（15分）				
6	"	タッチアッププレー			実施した実技内容を復習する（15分）				
7	"	ストライクゾーン			実施した内容を復習する（15分）				
8	"	打撃成績表の記入方法と評価			実施した内容を復習する（15分）				
9	"	守備番号とポジション			実施した内容を復習する（15分）				
10	"	ダブルプレーの紹介と実践（6-4-3、4-6-3）			実施した実技内容を復習する（15分）				
11	"	投球方法（ウィンドミル、スリングショット）の紹介と実践			実施した内容を復習する（15分）				
12	"	タイブレーク制度について			実施した実技内容を復習する（15分）				
13	"	雨天時に屋内で行えるソフトボール用具の紹介と実践			実施した実技内容を復習する（15分）				
14	"	中学校の授業で使用する用具（学校体育ソフトボール）による実践			実施した実技内容を復習する（15分）				
15	"	試合の結果（集計）とまとめ			実施した実技内容を復習する（15分）				

授業科目名	ソフトボール		授業形態	実技	授業科目区分	専門科目 (関連実技科目)		
担当教員名	三浦 健・青木 竜				補助担当者名			
単位数	1 単位	履修年次	2年次		受け入れ人数	50名程度		
授業の概要	ソフトボールの歴史、ルール、審判法を学ぶとともに、ソフトボールの基本的な投法(ウインドミル等)、打法を身に付け、守備の実践と指導法を学習し、中学での授業に対応する技術を習得する。 試合の進め方、作戦の立て方等の実践と指導法をあわせて習得する。							
授業の到達目標 及び成績評価の 方法	授業の到達目標			成績評価の方法				
	DPで 目指す 資質・ 能力	実技力、実技指導力 ()	授業期間			定期 試験	その他	割合 %
			授業	テスト	レポート	発表		
	認知的領域	ルールを理解し、審判が出来るようになる。						30
	情意的領域	積極的に授業に参加し、全ポジション(守備位置)を経験し出来るようになる。						30
技能的領域	ウインドミル投法や打撃方法について、実践的に出来るようになる。						40	
成績評価の基準	出席は2/3以上をもって最低60点とし、授業への取組状況と記録レポートにより評価を総合して行う。							
テキスト、教材 参考書	随時、資料を配付する。							
履修条件・ 関連科目			備考(教員メッセージ含む)	欠席届は必ず本人が提出するように この科目では授業の様子を撮影し、教育研究のために授業等で使用することがあります。				
オフィス・アワー	随時 808教員室(濱田)・総合体育館教員室(三浦)・811教員室(青木)							
授業計画								
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)			
1	三浦 健 青木 竜	オリエンテーション、ソフトボールの歴史、ルール			実施した内容を復習する(15分)			
2	"	スローイング、キャッチングの基本技術			実施した実技内容を復習する(15分)			
3	"	バッティングの基本技術			実施した実技内容を復習する(15分)			
4	"	守備練習の紹介と実践(内野ゴロ ファーストへ返球、外野間でキャッチボール)			実施した実技内容を復習する(15分)			
5	"	ゴロ、フライ時の走塁方法			実施した実技内容を復習する(15分)			
6	"	タッチアッププレー			実施した実技内容を復習する(15分)			
7	"	ストライクゾーン			実施した内容を復習する(15分)			
8	"	打撃成績表の記入方法と評価			実施した内容を復習する(15分)			
9	"	守備番号とポジション			実施した内容を復習する(15分)			
10	"	ダブルプレーの紹介と実践(6-4-3、4-6-3)			実施した実技内容を復習する(15分)			
11	"	投球方法(ウインドミル、スリングショット)の紹介と実践			実施した内容を復習する(15分)			
12	"	タイブレーク制度について			実施した実技内容を復習する(15分)			
13	"	雨天時に屋内で行えるソフトボール用具の紹介と実践			実施した実技内容を復習する(15分)			
14	"	中学校の授業で使用する用具(学校体育ソフトボール)による実践			実施した実技内容を復習する(15分)			
15	"	試合の結果(集計)とまとめ			実施した実技内容を復習する(15分)			